

令和3年2月20日  
岐阜地方気象台

## 東海地方の春一番に関するお知らせ

名古屋地方気象台は、

「本日 2月 20日、東海地方で春一番が吹きました。」  
と発表しました。

オホーツク海には低気圧があって、前線が日本海を南下しています。また、日本の南には高気圧が張り出しています。このため東海地方では沿岸部を中心に南よりの風が強まり、気温も平年の最高気温を上回っています。

このため、本日（2月20日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（令和2年）の東海地方の春一番は2月16日でした。

本日15時までの各地の最大風速と最高気温は次のとおりです。

		最大風速	最高気温
名古屋	北北西	3.1メートル(11時36分)	14.0 (14時33分)
岐阜	北西	3.2メートル(12時19分)	12.7 (14時36分)
津	北東	4.8メートル(10時37分)	11.9 (14時24分)
静岡	南西	8.3メートル(12時09分)	17.2 (13時37分)

「春一番」は立春から春分間に吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台(名古屋・岐阜・津・静岡)のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8m/s以上の南寄りの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。